



国立大学法人
東京学芸大学

教育の情報化に対応できる教育人材を養成するための総合的な方針

教育基礎科目（2年次以上）

教職実践演習
(ICT活用を含む)

教育実習Ⅱ

教育実習Ⅰ

初等および中等教育
各教科の指導法
(ICT活用を含む)

教育の方法とICT

Webコンピューティング

教育のための映像編集

教育のための紙面編集

教育の情報化基礎

Web
パブリッシング

コンピュータ・
プログラミング

コンピュータ・
ネットワーク

教育支援概論
(教育支援課程1年次必修)

ICT活用力

近隣市との連携

教育実習における
ICT活用実践プログラム

3市連携IT活用コンソーシアム
ICT/情報基盤センター

教育現場における
ICT支援実践プログラム

小金井市連携協定

東京学芸大学では、教育の情報化に対応できる教育人材を養成するため、ICT関連科目授業運営部会を実施主体として令和5年度カリキュラムより「『教育のためのCS・DS・AI関連スキル』学修プログラム」を運用しています。(CS・・・コンピュータ・サイエンス、DS・・・データ・サイエンス、AI・・・人工知能)

上記プログラムのうち、「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(リテラシーレベル)」として、全学生が1年生春学期に「AI時代の情報」(2単位)、2年生春学期に「教育のためのデータサイエンス」(1単位)を卒業要件上の必修単位として修得することで、現代社会において必要とされる数理・データサイエンス・AIに関する知識・技術(リテラシーレベル)を活用できる学校教員および教育支援者を養成します。

また、リテラシーレベルの必修2科目とは別に、「CS・DS・AIに関連する科目」を全学共通科目として13科目開設しており、学生各自が選択し履修することで、さらに「ICT活用力」、「情報教育力」、「AI・データ活用力」等のスキルを学修することができます。

『教育のためのCS・DS・AI関連スキル』学修プログラム

EdTechと最先端技術の活用

教育のための
情報セキュリティ

隔年

教育のための
情報倫理・法

学校における
プログラミング教育

教育のための
情報メディアリテラシー

コンピュータ・アート

凡例

教養科目

教育創成科目

選択科目

必修科目

2年次

教育のためのデータサイエンス

数理・データサイエンス・AI教育プログラム
(リテラシーレベル)

※修了要件

「AI時代の情報」(2単位)および
「教育のためのデータサイエンス」(1単位)
を修得すること

1年次

AI時代の情報

情報教育力

AI・データ活用力